「公開講座フェスタ２０２３」講座内容

講座番号(**特**)　特別講演

**天気予報の見方・聞き方〜防災情報はこう使う！〜**

日時　　11月４日（土）　1５時００分～1６時３０分

講師　　気象予報士・防災士

片平　敦（かたひら　あつし）

近年は、大雨や台風による災害が各地で頻発しています。こうした気候変動の時代において、日々の天気予報・気象解説はこれまで以上に「命を守る」役割が大きくなり、情報を利用してくださる皆様の「防災リテラシー」も大変重要になってきています。迫り来る災害から自分や大切な人の命を守るために、天気予報をどう活用したら良いのか。各種の情報はどういった意味で、どこに注目すれば良いのか。いざという時に迅速に行動に移せるように、様々な気象情報・防災情報の使い方を分かりやすく解説します。

講座番号**０１**大阪芸術大学

**サッカーとイタリア人～ダービーマッチから読みとくイタリアの地域性～**

日時　　11月2日（木）　１３時00分～１４時30分

講師　　大阪芸術大学　芸術学部　文芸学科　教授

小川　光生（おがわ　みつお）

統一前、多くの都市国家が存在していたイタリア。サッカー・スタジアムでは今も、人々が自分の町や地域への愛情を爆発させている。今回は、同じ都市または近隣の町のクラブ同士で争われるダービーマッチを例に、イタリア・サッカーの地域性についてお話したいと思います。

講座番号**０２**追手門学院大学

**英語の学び方**

日時　　11月2日（木）　1５時００分～１６時３０分

講師　　追手門学院大学　共通教育機構　教授

中村　都（なかむら　みやこ）

英語は戦後日本で、常に社会の関心を集めてきました。「英語は必要」と思っている人は少なくなく、小学校でも正規の科目になっています。そうした英語は、世界的に見てどのような言語なのか、日本での英語の学び方の移り変わり、などを考えていきます。

講座番号**０３**　阪南大学

**世界遺産から考える文化と社会**

日時　　11月３日（金・祝）　１３時００分～１４時３０分

講師　　阪南大学　経済学部　教授

祐岡　武志（ゆうおか　たけし）

現在、日本では20数件の、世界では1100件を超える世界遺産があり、それぞれが個性的な魅力を放っています。なぜ世界遺産は人々を惹きつけるのか、そして、世界遺産は私たちに何を語りかけてくるのか、文化と社会を切り口に皆さんと考えてみたいと思います。

講座番号**０４**大阪青山大学

**東洋医学講座～東洋医学を生活の一部に～**

日時　　11月７日（火）　1３時００分～１４時３０分

講師　　大阪青山大学　健康科学部　看護学科　准教授

泉谷　泰行（いずたに　やすゆき）

西洋医学を起源とする現代医学とは異なる理論が、東洋医学にはあります。昔から我々日本人の身近にあった東洋医学を思い出し、東洋医学を支える理論を学びます。また簡単にできるツボ刺激をご紹介いたします。

講座番号**０５**帝塚山学院大学

**日本漢詩の楽しみ方**

日時　　11月７日（火）　1５時００分～1６時３０分

講師　　帝塚山学院大学　基盤教育機構　教授

福島　理子（ふくしま　りこ）

明治時代まで千数百年にわたって、日本人は漢詩漢文で自分の考えを表してきました。菅原道真、頼山陽、夏目漱石……。日本の漢詩のおもしろさ、魅力はどこにあるでしょうか。

講座番号**06**桃山学院大学

**洋学で英語に親しもう！**

日時　 11月8日（水）　13時００分～14時３０分

講師　 　桃山学院大学　非常勤講師

片野田　浩子（かたのだ　ひろこ）

「レット・イット・ビー」（ビートルズ）、「心の愛」（スティービィ・ワンダー）等の洋楽で英語に親しんでみませんか。歌詞を味わい、発音やリズムを練習し、皆で歌ってみます。英語初心者の方も安心してご参加ください。一緒に楽しい時間を過ごしましょう！

講座番号**07**太成学院大学

**子どもと運動あそび-なぜ、ぎこちなさが目立つの？-**

日時　 11月9日（木）　1３時00分～1４時30分

講師　 　太成学院大学　人間学部　健康スポーツ学科　准教授

吉井　英博（よしい　ひでひろ）

近年、子どもの体力は2極化しています。その要因は、ゲームの普及、コロナ禍における外出自粛などさまざまです。子どもにとって遊びは生活のすべてです。その遊びの本質を学ぶと共に、近年増加しているぎこちない子ども、不器用な子どもの要因を解説します。

講座番号**08**宝塚大学

**もち小麦で食生活をランクアップ**

日時　 11月9日（木）　1５時00分～1６時30分

講師　 　宝塚大学　客員教授

藤田　修三（ふじた　しゅうぞう）

もち小麦は日本で生まれた小麦品種です。今では素材のソフト感や食べやすさを活かしたパンや和洋菓子、麺類が登場しています。本日は家庭でお使い頂けるように、もち小麦のおいしさの科学、家庭でできる簡単レシピ、そして関西での取組みについてご紹介します。

講座番号**09** 大阪樟蔭女子大学

**サピア＝ウォーフ仮説から考える日英語比較**

日時　 11月11日（土）　1３時00分～1４時30分

講師　 　大阪樟蔭女子大学　副学長　国際英語学科　教授

小森　道彦（こもり　みちひこ）

一口に日本語と英語を比較するといっても様々なレベルの比較が可能です。この講義では、身体を表す言葉、色彩語などいくつかのトピックを取り上げて、言語相対論と呼ばれるサピア＝ウォーフ仮説の視点から何がわかるかをお話します。

講座番号**１０**心学明誠舎

**2023年秋「なんば広場」から広がる、歩けるOSAKA**

日時　 11月13日（月）　13時００分～14時３０分

講師　 　（有）ハートビートプラン　代表取締役

泉　英明（いずみ　ひであき）

大阪の川床「北浜テラス」など、公共地を民が考え使いこなす仕組みを全国で伝導している講師が、なんば広場ができるまでの苦労や関わる人のすばらしさと、これからの希望を語ります。

講座番号**１１** 神戸学院大学

**何が変わった？子どもの頃と今。健康づくりのためにしっておきたいこと**

日時　 11月１4日（火）　1３時00分～1４時30分

講師　 　神戸学院大学　教授

西垣　千春（にしがき　ちはる）

子どもの頃と今、いろいろなことに変化を感じておられるのではないでしょうか。生活スタイルが変容する中で、健康であるために留意する内容も変わってきています。生活を取り巻く実情を知り生き抜くための健康づくりを改めて考えてみたいと思います。

講座番号**１２** 認定NPO法人　大阪府高齢者大学校

**日本ラグビー史における釜石ラグビーの貢献**

日時　 11月１5日（水）　13時00分～14時30分

講師　 　元　新日鉄釜石

市口　順亮（いちぐち　よしあき）

ラグビーワールドカップ・フランス大会の素晴らしいゲームの余韻の残る１１月に日本ラグビーの歴史を振り返ります。　その中で特異な存在であった釜石ラグビーをお話すると共に日本ラグビーの将来を考えていきたいと思います。

講座番号**１3**　大阪女学院大学・短期大学

**韓国ドラマから読み解く韓国文化**

日時　 11月15日（水）　15時00分～16時30分

講師　 　大阪女学院大学・短期大学　専任講師

金　姫淑（きむ　ひすく）

皆さんは韓国ドラマを見て、不思議に思ったことはありませんか？「なぜこの場面でこの料理？」、「感情表現をそこまでする？」など、より深く韓国文化を知ることでこのような疑問が分かるかもしれません。ドラマを例に韓国の様々な文化を紹介します。

講座番号**１4**　四天王寺大学

**語ろう．最期まで自分らしく生きるためのアドバンス・ケア・プランニング（人生会議）**

日時　 11月１6日（木）　1３時00分～1４時30分

講師　 　四天王寺大学　看護学部　看護学科　教授

乗越　千枝（のりこし　ちえ）

アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）とは、もしものときのために、前もって自分が望む医療やケア等について考え、自分の人生や価値観を他者と語り合うことです。自分らしく最期まで生きるには何が大切なのか一緒に語り合ってみませんか。

講座番号**１５**　大阪経済法科大学

**和歌と大阪**

日時　 11月17日（金）　１3時00分～14時30分

講師　 　大阪経済法科大学　国際学部　教授

浅見　緑（あさみ　みどり）

大阪の地名や大阪にゆかりのことばの中には、古来和歌に詠まれてきたものがあります。実際の作品を鑑賞しながら、それらがどのように歌に詠み込まれ、人々に受容されてきたかをたどってみたいと思います。

講座番号**１６**　大阪大谷大学

**『平家物語』における平重衡の人物像**

日時　 11月19日（日）　1３時00分～1４時30分

講師　 　文学部　日本語日本文学科　教授

四重田　陽美（よえだ　はるみ）

奈良東大寺の大仏を溶かしてしまったことで仏罰を背負う平重衡（たいらのしげひら）ですが、『平家物語』の中ではそれほどの悪人として描かれていません。それはどうしてか、『平家物語』における平重衡像の描かれ方を通して、考察していきます。

講座番号**１７**　園田学園女子大学

**近松門左衛門と「俊寛」**

日時　 11月１9日（日）　1５時00分～1６時30分

講師　 　園田学園女子大学　近松研究所　研究員

坂本　美加（さかもと　みか）

江戸時代に人形浄瑠璃や歌舞伎の作者として活躍し「作者の氏神」とまで称された近松門左衛門。その近松の作品の中から現在も文楽や歌舞伎で繰り返し上演される『平家女護島』の「俊寛」を取り上げ、関連する作品とともに紹介します。